



多焦点(遠近両用) 眼内レンズのご紹介

従来の眼内レンズはピントを合わせる機能がなく、遠方もしくは近方のどちらかを選んでいただいております。

■遠くにピントを合わせた場合

遠くの時計や景色はメガネを使わずに見ることができます。携帯電話など近くを見る時は、老眼鏡が必要となります。



■近くにピントを合わせた場合

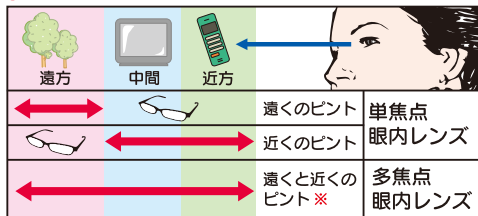


携帯電話など近くを見る時はメガネを使わずに見ることができます。遠くの時計や景色を見る時はメガネが必要です。

■新しい多焦点(遠近両用)眼内レンズは

近くと遠くの両方にピントを合わせることができます。遠くの時計や景色、近くの携帯電話にもピントが合うようになります。

●ピントの位置



※ただし、メガネを必要となる場合もあります

■当院でも、ご希望の方には多焦点(遠近両用)眼内レンズを用いて白内障手術を行います。詳しくは、スタッフまでお問い合わせください。

先進医療施設に認定



当院では、平成20年より「多焦点眼内レンズ」を用いた白内障手術を行っており、その実績が認められ、平成21年6月1日より厚生労働省より、静岡県で「第1号」となる先進医療施設と認定されました。

先進医療とは、一般の保険診療の水準より、高度な先進技術を用いた医療のことです。眼科での先進医療とは「多焦点眼内レンズを使用した白内障手術」です。

●多焦点眼内レンズの見え方

